

甲賀市は国スポの大会会場でも SDGs・MLGsの取り組みとして 『生ごみのリサイクル』でたい肥を作ります。 みなさんも ぜひ、ご協力ください。

※ MLGs: 国連の持続可能な社会の実現のための目標「SDGs」の考え方により、滋賀県が独自に設定した「琵琶湖」を切り口とした環境と経済・社会をつなぐ健全な循環の構築をめざす目標「マザーレイクゴールズ」のことです。

甲賀市生ごみ堆肥化循環システム

甲賀市では、ご家庭から出る生ごみを「燃えるごみ」として捨てずに、
たい肥にしてリサイクルする資源循環、
『生ごみ堆肥化循環システム』に取り組んでいます。



この取り組みをご存じなかった方も、今回の国スポをきっかけに循環型社会を体験してみませんか

生ごみはたい肥として生まれ変わり、立派な資源となるものです。ごみの減量化と循環社会の実現を目指し、「地球温暖化」の原因となっている二酸化炭素の発生を少しでも減らすために、「燃えるごみ」として出さず、たい肥としてリサイクルしていくのが『生ごみ堆肥化循環システム』です。ご興味がある方は、甲賀市生活環境課までお問い合わせください。

お問合せ先

甲賀市
生活環境課
TEL

0748-69-2145 ▲ 詳しくはこちら

